

太陽 月の初めから中頃まで、つゞけ様に“山羊座”にあるが、17日に至つて“水瓶座”に侵入する。4日が節分で、舊暦法によれば俗に歳を越える日。翌5日は立春で黄經 315° 、即ち寶瓶宮の中央にある。之れから半月たつと、20日4時2分は黄經 330° で、太陽は双魚宮に入り、雨水の節となる。冬至の頃に比べると、太陽の赤緯は、月初めに南 $17^\circ 30'$ であり、月末には $8^\circ 0'$ にまで登つて來るので、晝夜の差も可なり少なくなつて、月末には晝間が11時間20分、夜間が12時間40分といふことになる。しかし、かうして緯度が高くなるにも拘らず、氣候は依然として此の頃はまだ極寒の温度が多く、なかなか春の暖かさには近づかない。小學生などが、“冬至が過ぎれば、太陽と共に、気温も高まる筈なのに!?”と言つて不思議がるけれど、気温といふものは、太陽から來る直接の熱によるよりも、地殻が暖まつて放散する熱による方が、影響は大なのであることを知らなければならぬ。同じ一日のうちだつて、正午が必ずしも温度の最高ではなくて、2~3時間おくれて最高気温がやつて來るし、又最低気温だつて夜半にはなくて、むしろ日出直前にやつて來る例もあるのだから。

1940年

2月の天象

月 月初めの1日早曉は下弦のまゝの月で、南天の“天秤座” α 星の西隣にある。それから、月は益々細く虧けて、8日16時45分には新月となる。従つて此の8日が舊暦で言ふ正月の朔日である。我が國では近年だんだん舊正月を祝はなくなつたが、支那や滿洲では今尚ほ此の日は一年中の最もめでたい日として祝はれる。大陸へ旅行する人は、此の日をあちらで迎へるやうなプログラムを作ると、彼地で、珍らしい行事がいろいろ見られると思ふ。16日22時が上弦。又、23日19時が満月であるが、月の位置は“六分儀座”だから、餘り高くない。此の一ケ月中、下弦が見られないも、一寸、珍らしい。

水星 永く“曉天の星”であつた此の星も、此の月の初日に外合となり、其れからは、久しぶりで“宵の星”となり、地球への距離も減する。26日18時には近日點を通過し、28日20時には太陽から東方極大離角 $18^\circ 9'$ となる。其の位置は春分點の極めて近傍であるから、觀望には不便でない。

金星 益々明るい宵の明星である。21日7時には木星と會合し、其の南方 $1^\circ 0'$ にある。男女の明星が會するので、宇宙の瑞徴と言ふべきか!

火星 13日(17時)には土星の北 $2^\circ 59'$ を通過する。

木星 “魚座”を巡行中。21日7時金星と會合する。

土星 依然として“魚座”を除行中。13日火星と會合する。

天王星 “羊座”の東邊を除々として順行中。小さい望遠鏡があれば觀望には

宜し。

海王星 “乙女座”西邊を逆行中。観望によろし。

冥王星 “蟹座”のη星の北隣を逆行中。観望や撮影には最大望遠鏡が必要である。光度は15等級。

黄道光 日没後の西天に最も良く見える時機。

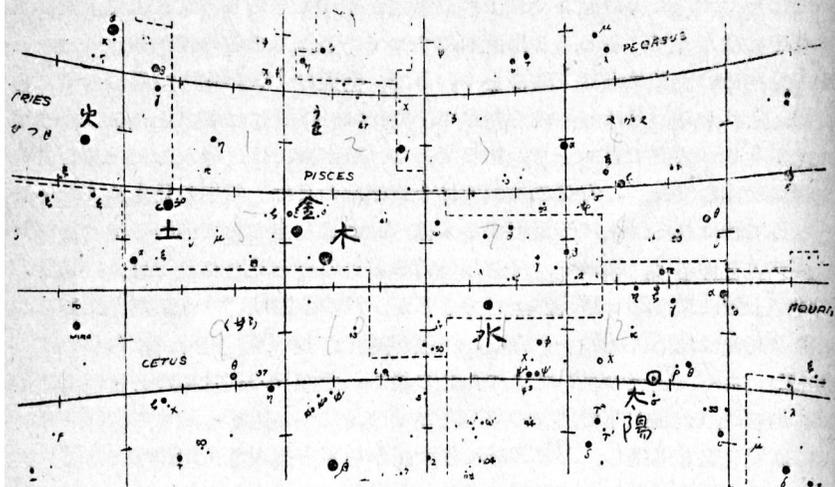
2月の星座 冬のみつ盛りの美しい“オリオン”“大犬”“小犬”“双子”“駟者”“牛”などと共に、“アルゴ船”の南端の老人星 Canopus も今が見頃である。

五大遊星の集合！

この二月の末（詳しくは、25日頃）わが太陽系の花形役者たる木火土金水の“五星”全部が、日没後の西天に集る。星座は“魚座”——つまり、これを空間的に言へば、わが地球をも加へて、6ケの遊星が、

(地球)——(水星)——(金星)——(火星)——(木星)——(土星)

の如く、一直線に並列することになるわけである。望遠鏡よりも、むしろ肉眼で眺めた景色が美しい。



二月日5日頃の天空に五大遊星が並立する景

二月の天體曆表

日付	七曜	正午月齢	干支	天界現象 (日本標準時)	ユリウス日 (21時)
1	木	22.5	甲戌	興亞奉公日 水星が外合(4時)	2429661.0
2	金	23.5	乙亥		662.0
3	土	24.5	丙子		663.0
4	日	25.5	丁丑	節分	664.0
5	月	26.5	戊寅	“立春”	665.0
6	火	27.5	己卯		666.0
7	水	28.5	庚辰		667.0
8	木	29.5	辛巳	舊正月朔 新月	668.0
9	金	0.8	壬午	水星と月と會合	669.0
10	土	1.8	癸未		670.0
11	日	2.8	甲申	紀元節 月が地球から最遠(11時)	671.0
12	月	3.8	乙酉	金星と月と會合(6時)	672.0
13	火	4.5	丙戌	{木星と月と會合(0時) {火星と土星と會合(17時, 火 3° 北)	673.0
14	水	5.5	丁亥	{土星と月と會合(12時) {火星と月と會合(13時)	674.0
15	木	6.5	戊子		675.0
16	金	7.5	己丑	上弦 天王星と月と會合	676.0
17	土	8.5	庚寅		677.0
18	日	9.5	辛卯		678.0
19	月	10.5	壬辰		679.0
20	火	11.5	癸巳	“雨水”	680.0
21	水	12.5	甲午	金星と木星と會合(7時, 金 1° 北)	681.0
22	木	13.5	乙未		682.0
23	金	14.5	丙申	満月	683.0
24	土	15.5	丁酉	月が地球に最近(7時)	684.0
25	日	16.5	戊戌	海王星と月と會合(6時)	685.0
26	月	17.5	己亥	水星が近日點(18時)	686.0
27	火	18.5	庚子		687.0
28	水	19.5	辛丑	水星が東方極大離角(20時, 18° 9')	688.0
29	木	20.5	壬寅		689.0